若久緑園季刊紙
グリーンピース　第41号

FREE
2019
3

社会福祉法人共栄福祉会　若久緑園
〒815－0042　福岡市南区若久2丁目3番51号
TEL　(092)551-4011
FAX　(092)551-4012
E-mail :wakahisa-midori@suo.bbiq.jp

INDEX

P1　「辿った道とこれから歩む道～」　園長　中村　隆
P2-3　各寮から
P4　エイサー活動報告
P5　ミドスポ！（バレー）
P6　クリスマス会
P7　園内研修など
P7　苦情解決、地域支援、お知らせなど

HPはコチラ

辿った道とこれから歩む道
～平成30年間をふりかえって～

園長　中村　隆

平成という元号が終わろうとしています。平成最後の〇〇と何につけても言われる昨今ですが、障がい福祉においても、30年余りの平成時代を振り返ってみると、激動という言葉が相応しい時代だったと形容されると思います。

私の入職した年は平成元年、入所更生施設（現・施設入所支援）でした。当時の利用者は成人でありながら措置制度の対象であり、自らの人生を選択することができない仕組みでした。今では契約制度となり、自分で選ぶ仕組みに制度上はなっているものの、本質的には、まだまだ道半ばといったところではないでしょうか。そのプロセスの中でも目指す方向性を見失わないことが大切と感じています。

大きな災害に見舞われたのも特筆されます。平成7年に起きた阪神・淡路大震災においては、その後のボランティア活動の活発化、NPO法人の増加につながりました。その後も日本各地で大きな地震を経験し、また水害も多々あり、私たちの生活に不安という影響を与えているように思います。とはいえ、苦難の中から人と人との絆の温かさがクローズアップされた時代であったのではないでしょうか。

そのような時代に「福祉」としての役割の再確認もされてきたわけですが、私自身は障がい福祉に携わってきた30年でもある中で、関わってきた障がい当事者の方々、とりわけ「行動障がい」のある方々との出会い、そして現在、若久緑園での子どもたちとの出会いの中で、彼らの存在意義を深く考える30年だったように感じています。

その存在意義の確固たるものは「社会を優しくする存在」であるということです。私は彼らの生きづらさを理解しつつ、良さ（強み）を見つけ、環境を整えていく中で、その取り組みを社会に発信していくことを意識してきました。そうすることは私たち支援者がどのような支援をしているのかをオープンにしていくことで、社会の理解を深めていくこと、とりわけ社会を優しくしていく取り組みでもあると思っています。行動障がいが軽減、消失していく事例や自己肯定感を高めていった事例をもっと世の中に出していくことで社会が変わっていくとするなら、こんな素敵なことはありません。

平成を一区切りとするなら、この先の30年（その後も）、社会全体のより柔らかい雰囲気づくりに福祉が一役担っていければと思います。その中で、若久緑園の役割や方向性も変化していくことでしょう。その変化の主体は「子ども」であり、施設単体で考えていくのではなく、地域で包括的に支えていくことも大切な視点だと思っています。私も含め若久緑園は終わることのない道の途中です。その道に繋がる人は繋がっていく必然があるものだと感じています。これからも若久緑園の子ども、職員ともども、社会発信していきます。そして、茨な道の上で同じ方向を向いていける仲間たちと連動していくことが障がいをもった方々がいきいきと暮らす社会への展開を生み出していくことに違いないと信じています。

青葉寮

平成最後の
クリスマスプレゼント

平成最後と言ってみても、子ども達は、サンタさんに好きな物をお願いごとをすることは例年通りで、今回も１２月２５日の朝にそれぞれの児童にクリスマスプレゼントが贈られてきました！！

前の晩から、楽しみにしている児童、寝ないと心に決めて待っていた児童もいましたが、全員希望した物が届いた様子です。

児童の中には、プレゼントをもらった瞬間から、来年は何を頼もうか考えている児童もおり、毎年この時期にグローバルに作業をするサンタさんの仕事は大変です。

若葉寮
Winter　Memories

冬の思い出～Winter Memories

若葉寮の冬は様々な行事がありました。クリスマス会、年末・年始、どんど焼きなどがあり、どの行事もみんな楽しそうに参加していました。驚かされるのはこどもは風の子と良く言ったものです。寒さも関係なく遊ぶこども達を見ることができ嬉しく思います。

昨年も心身ともに大きく成長したこども達、今年はどのような成長を見せてくれるのか楽しみです。

平成も残り数か月で終わりますが、今後ともよろしくお願いいたします。

照葉寮

正月、照葉寮の年越しは、鍋パーティーをして夜遅くまで児童達も起きていました。平成が終わるまでにまだ少しありますが、児童たちは気にすることなく過ごしています。

３学期も始まり、児童たちは毎日元気よく学校に登校しています。あと２ヶ月ちょっとで卒業する児童、学年が上がる児童と、また１つ児童たちが成長していく姿を見ていきたいと思います。

双葉寮

昨年も色んなことがありました。
楽しい１年を過ごし、無事に新しい
年を迎えることが出来ました。
今年も宜しくお願い致します！

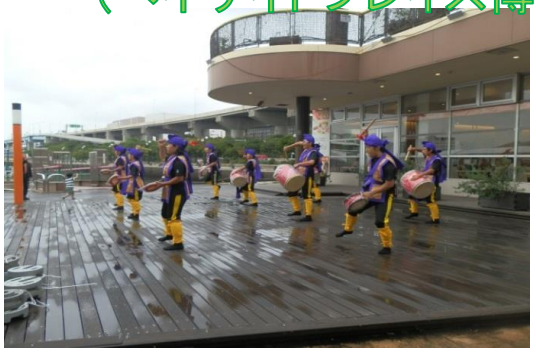
平成30年～31年
若久緑園エイサー隊　主な出演

H30. 7. 28
2丁目夏祭り

H30. 8. 19
筑紫ヶ丘校区夏祭り

H30. 8. 25
若竹保育園夏祭り

H30. 9. 8
OKINAWA　IN　BAYSIDE
（ベイサイドプレイス博多）



H30. 10. 21
トヨタハートフルフェスタ

H31. 1. 27
ふくふくフェスティバル

今後の出演予定

H31. 3. 9西南ミュージックフェスタ　　H31. 3. 21笹丘イオンモールイベント

H31. 3. 31若久団地花見となっています。 興味のある方はぜひ来場ください。

番外編！！
打ち上げにて～

ミドスポ号外

名将 永田監督

若久FC来季の展望見える!!

選手育成への第一歩…

8人制サッカー フレンドシップ 準優勝

【 大会結果 】

≪ チャンピオンシップ ≫

	福学Ａ	北学	ゆうあい
福岡高等学園Ａ		２－０	１０－０
北九州高等学園	０－２		３－２
北九州ゆうあい	０－１０	２－３	

優勝 ： 福岡高等学園Ａ
２位 ： 北九州高等学園
３位 ： 北九州ゆうあい

≪ フレンドシップ ≫

	ＦＩＤ	若久	福学Ｂ
福岡県ＦＩＤＳＳ		３－０	８－０
若久ＦＣ	０－３		６－２
福岡高等学園Ｂ	０－８	２－６	

優勝 ： 福岡県ＦＩＤＳＳ
２位 ： 若久ＦＣ
３位 ： 福岡高等学園Ｂ

【監督】 永田
【コーチ】 肘井
【控え】 MARUYAMA

キャプテン5得点!! 半端ないって！

【監督談話】

北九州市本城陸上競技場において第８回知的障がい者サッカー福岡県大会が行われました。今年の若久ＦＣは、人数不足で参加できるか分からない状況でしたが、沢山のサポートにより大会参加ができました。本来の１１人制ではなく８人制（フレンドシップ）での出場となり、中学１年生から高校２年生までの９名で大会に挑みました。

大会に向けての練習では、猛暑の中を走り込んだり、基礎練習をしたりしました。また、ミーティング（目標設定、ルールを知る）の場を設け、チームとしての目標を設定し、再確認しました。職員との練習試合を２回実施し、広いコートで試合をする経験を積みました。緑園の職員だけでなく、学校の先生や他施設関係者の方など沢山の方に相手をして頂き、充実した練習試合ができました。本当にありがとうございました。

大会では、緊張感が抜けないまま１回戦を迎え、個人の技術や精神面など全てが格上の相手でした。若久ＦＣの最大の武器である自慢の体力で必死にボールを追いかけ、体をぶつけましたが、負けてしまいました。２試合目は、緊張も和らぎ堂々とプレーする姿が見られました。キャプテンが大きな声を出してチームを引っ張り、５得点の活躍で勝利することができました。チームの目標としていた優勝には届きませんでしたが勝つことの喜び、負けた時の悔しさなどを経験する大会になりました。大会当日は、保護者の方や学校の先生方など沢山の方の大声援を頂き、選手にとって一番の原動力になったと思います。温かい飲み物やお菓子の差し入れなど、本当にありがとうございました。来年の県大会に向けて、キャプテンを中心に強いチーム作りに励みたいと思います。

また、若久ＦＣから３名の児童が３月１５日～１７日に岐阜県で行われるチャンピオンシップ大会（全国大会）に福岡県選抜（福岡ＦＩＤ）として選出されました。今度は県の代表で頑張ってくれると思います。［永田］

若久緑園　クリスマス会

今年のクリスマス会は１２月２２日に開かれました。各寮の出し物ではビンゴ大会やＤＶＤ鑑賞、児童、大人の出し物など様々あり楽しむことができました。また、バイキングでは児童の好きな食べ物が多くあり大満足の様子でした。クリスマスの日にもサンタクロースからプレゼントが届き喜んでいました。

幸新電王社ボランティア

今年もクリスマス前から例年お世話になっている、幸新電王社の方が緑園玄関前にイルミネーションを飾ってくれました。
イルミネーションが点灯するとこども達のクリスマスムードが高まり、とても喜んでいました。
　幸新電王社の皆さん、イルミネーションの設置ありがとうございました。

メリークリスマス

園内研修

若久緑園では、年間8回、全職員参加の園内研修を行っています。各回、外部講師を招き、座学と実践を交えた研修計画となっています。

（平成30年度園内研修計画）

４月　性教育「境界線とアタッチメント形成」
５月　救急救命講習
６月　虐待防止研修「スーパービジョンの活用」
９月　「こどもと発達について」
１０月　「事例検討」
１１月　職員のメンタルヘルス
１２月　支援の記録の取り方

各回、様々な方に講師のご協力をいただきました！
本当にありがとうございました！

研修を受ける園職員

見学施設

なるほど

平成30年11月8日(木曜日)に、北九州市福祉事業団福祉型障害児入所施設「小池学園」を見学させて頂きました。

各ユニットや設備を見学させて頂きましたが、参考になるご意見を頂いたり、それぞれに子どもの生活を支える工夫を実際の設備を見ながら説明して頂いたりと、若久緑園の建て替えに向けて、とても勉強になりました！

岩井施設長並びに小池学園の職員の方々、快く見学の依頼を受けていただきありがとうございました。

小池学園　園舎（小池学園ＨＰより）

Activities of Wakahisa Midorien

若久緑園の活動など

節分

今年も、節分がやってきました！

例年、職員旅行でもお世話になっている、「鮨なにわ」さんが恵方巻のボランティアに来てくださいました。

今年の方角は「東北東」だそうです。自分たちで作った恵方巻を口にほおばり、それぞれ願いごとをしていました。

夜は、職員いや、「鬼」の登場！鬼は～外！福は～内！威勢の良い声が園内に鳴り響きます。

子ども達は、様々な表情を見せていましたが、一生懸命豆を投げて福を園内に呼び込んでくれました。それと同時に、そんな姿から、子ども達にとってはとても怖い鬼に対して、勇敢に立ち向かっていった姿に、どんな困難な事でも乗り越えていく力が少しずつ育っているなぁと感じさせられました。

ご協力いただいた、「鮨なにわ」様、ありがとうございました！

毎年、子ども達の為に、恵方巻のボランティアに来て下さる「鮨なにわ」さんの店舗外観

「鮨なにわ」
住所：福岡市博多区住吉4丁目６－２１
電話：092 - 473 - 8448

寄贈寄付

いつもありがとうございます

・第一生命労働組合　福岡総合支部　様
・西日本民生事業団　様　・西部ガス株式会社　様
・関　　様　・波多江　様　・大野　様

ありがとうございました。

苦情受付委員会からお知らせ

今回は苦情等の受け付けは
ありませんでした。
苦情相談等がありましたら、お気軽に
苦情受付担当者にお申し出頂くか、
事務所前に備え付けている
「ご意見箱」にお入れください。

若久緑園に関する質問・意見・疑問などがございましたら、下記の苦情受付委員までお申し出ください。誠意をもってご返答致します。

【苦情受付担当者】 鬼塚康宏（施設支援課 課長）
都合賢祐（地域支援課 係長）
【苦情解決責任者】 中村隆 （ 園 長 ）

【第三者委員】
武末 政利（桜ヶ丘自治会長）
住所：春日市桜ケ丘8丁目72番地
電話：090－5746－6505

諏訪田 孝一（新開学園園長）
住所：福岡県糸島市神在131－39
電話：090－5939－4712

事務所で直接話しづらい、話し合っても解決できない時は
こちらでもご相談をお受けしています。
（匿名でのご相談も可能です）

福岡県運営適正化委員会事務局（社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会）
住所：春日市原町3丁目1番7 クローバープラザ4階（東棟）
電話：092－915－3511

ホームヘルパーステーション ゆんた

ホームヘルパーステーションゆんたでは地域に住まわれるハンディキャップを持った方に移動支援、行動援護、身体介護、家事支援といった福祉サービスを提供しています。

利用者さんと外出をする時、昼食や夕食をどこかのお店で食べる機会が多くあります！
「せっかくのお出かけだから外食を楽しみたい♪」という方もいらっしゃいます(*^^)

最近の！ ゆんた 外食ランキング

1位 ファミレス → サイゼリヤが人気

2位 ファーストフード
マクドナルドによく行きます

3位 うどん ラーメン
→ 寒い日はあったかい食べ物

利用者さんもヘルパーもともに安全で楽しく過ごせるような外出を目指しています！

放課後等デイサービス ガーデン

12月22日はクリスマス会をしました
催し物も盛り沢山！！
昼食はビュッフェスタイルで
みんなで美味しく食べました！

パーティーでは
サンタさん、トナカイさんも登場し、
お菓子の詰め合わせのプレゼントを
もらいました！
子どもビールで乾杯し、楽しみました

○×ゲーム→

クリスマス会

↑ビュッフェ

かんぱーい！

お知らせ

今回のGREEN PEACEは
双葉寮Kさんの作品でした。
ありがとう☆

GP グリーンピース

特集

次号は4月発行予定
新人職員紹介など

園内の行事、こどもたちの様子など随時更新中！